

1 文献名
『御座小学校創立百周年記念誌』
2 学校名
御座小学校
3 災害名
昭和 19 年（1944 年）東南海地震
4 記述の概要
（1）雨や風、地震などの様子

（2）学校内や地域の被害の状況

（3）復旧の様子

（4）体験談
当時は何よりも空襲をおそれていたのので、東南海沖地震のときも、空爆とまちがえてあわてた。（P61）
（5）教訓など

（6）その他

1 文献名
『御座小学校創立百周年記念誌』
2 学校名
御座小学校
3 災害名
昭和 34 年（1959 年）伊勢湾台風
4 記述の概要
<p>（1）雨や風、地震などの様子</p> <p>大型台風接近の警報で、児童に諸注意を与えて下校させ、戸締りを厳重にした。風が吹き始めたのは、午後 7 時過ぎだった。今までにない風雨のものすごさに無気味さを感じた。（P19）</p>
<p>（2）学校内や地域の被害の状況</p> <p>運動場一ぱいに物が散らかり、翌朝校舎を見回ると、屋根瓦はとび、ガラス窓が多くいたんでいた。地区の家々の屋根瓦もほとんど飛ばされ、赤土屋根や、半壊の家屋も多くみられた。本校の被害は、風向きとの関係と地理的に恵まれていたため、屋根瓦の破損程度で済んだが、町内各校とも大変な被害であった。（P19）</p> <p>4メートルも潮位が上がった高潮をまきあげ、10メートルを超える大波となって、防波堤の石垣を崩し、町内の海岸道路を寸断した。浜辺の家に波が打ち寄せ、家屋を壊し田畑を荒らした。樹齢 300 から 600 年という大木をなぎ倒し、山の木々はすべて枯木同然に様相を変えてしまった。</p> <p>[志摩町内の被害]</p> <p>死者 1 名、重傷 3 名、軽傷 44 名、 全壊 284 戸、半壊 676 戸、床上浸水 266 戸、床下浸水 321 戸、小破 1,394 戸、 河川被害 3 か所、海岸被害 49 か所、道路被害 13 か所、橋梁被害 3 か所、漁港被害 5 か所、 田流失埋没 20 件、畑流失埋没 24 件、田冠水 283 件、畑冠水 380 件、 学校関係被害補修費（6 小学校 3 中学校）5,507,000 円 （P38）</p>
<p>（3）復旧の様子</p>
<p>（4）体験談</p>
<p>（5）教訓など</p>
<p>（6）その他</p>

1 文献名
『御座小学校創立百周年記念誌』
2 学校名
御座小学校
3 災害名
昭和 28 年（1953 年）台風第 13 号
4 記述の概要
（1）雨や風、地震などの様子
（2）学校内や地域の被害の状況
御座地区は十数メートルも高く巻き上がる荒波に、白浜の堤防は打ち破られ、港付近の民家の石垣も壊された。家業の中心となっていた漁船や漁具にも莫大な被害を受けた。民家や田畑も甚大な被害を受け、地区はもちろん、家計は一層苦しくなっていた。（P18、24）
志摩町内も、海岸、堤防、道路がいたるところで寸断され、海岸近くの家は倒壊したり、床上・床下の浸水にあたりした。（P18）
（3）復旧の様子
（4）体験談
（5）教訓など
（6）その他
古老たちは「こんな大きな台風は来たことなかった。」と語った。（P18）

1 文献名
『御座小学校創立百周年記念誌』
2 学校名
御座小学校
3 災害名
昭和 35 年（1960 年）チリ津波
4 記述の概要
（1）雨や風、地震などの様子
（2）学校内や地域の被害の状況
伊勢湾台風、チリ津波と、地元漁業者並びに真珠業者は、多大な被害を被った。(P19)
（3）復旧の様子
（4）体験談
（5）教訓など
（6）その他